

# WO

## 施工業者様用

〈施工説明書〉

# WOODONE

株式会社 **ウッドワン**

〒738-0023  
広島県廿日市市下平良1-12-1

〔商品相談窓口〕

**0120-813-331**

〔受付時間〕平日8:30~17:00

〔休日〕土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

## WO造作材 アルミ入り巾木

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

### 安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



#### 注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

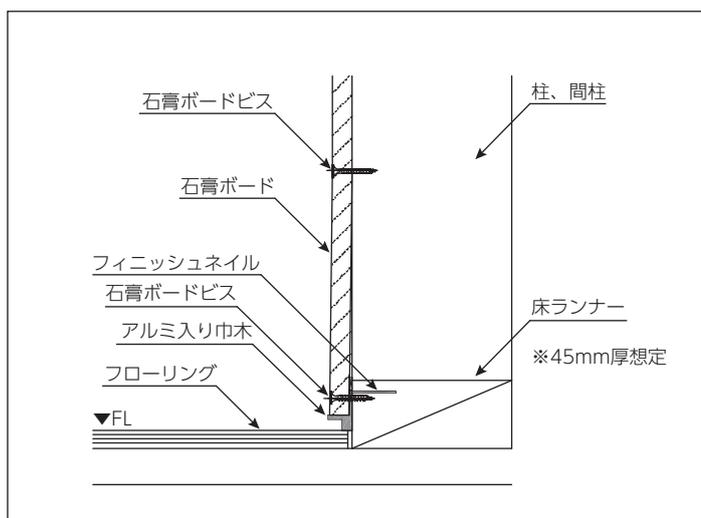
- ・屋内専用。  
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。



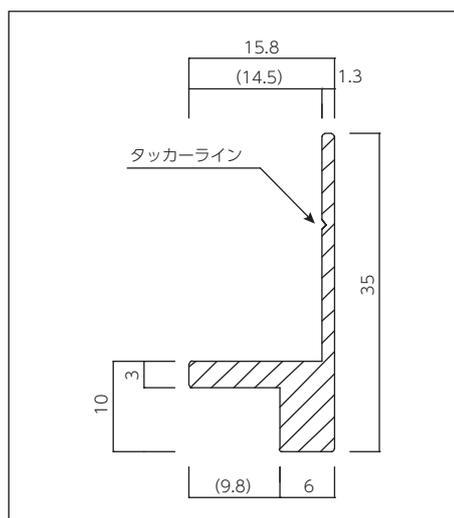
必ずおこなう

- ・省令準耐火構造について  
省令準耐火構造の仕様でアルミ入り巾木をご使用になる場合、弊社ビジネスサイトで公開されています。納まり図を参考に、石膏ボードの2重貼りでの防火構造としてください。詳細構造に関しては、管轄の自治体にご確認ください。
- ・切断面にご注意ください  
アルミ入り巾木のカット面にバリがでた場合は、ご使用中にケガをされる恐れがありますので、平滑になるように処理をしてください。
- ・仮固定時の施工について  
アルミ入り巾木は、フィニッシュネイルを使い仮固定を行います。使用されるフィニッシュネイルによっては仮固定が出来ない場合があります。コンプレッサーの使用空気圧力は、0.6(約6kgf/cm<sup>2</sup>)Mpa以上に設定し施工をお願い致します。充電式タッカにおきましては、同等性能以上の機具をご使用下さい。
- ・アルミ入り巾木の施工位置について(施工共通注意事項)  
アルミ入り巾木の施工を行う際、床とアルミ入り巾木は密着させず、スペーサー等(現場手配)を使い1mm程度のクリアランスを設けて下さい。室内環境によって床材の突き上げ等が発生した場合、音鳴りの原因になる場合があります。

### ■アルミ入り巾木納まり 概念図



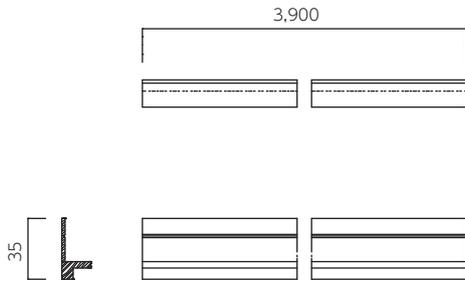
### ■アルミ入り巾木 断面形状



## ■アルミ入り巾木 部材形状

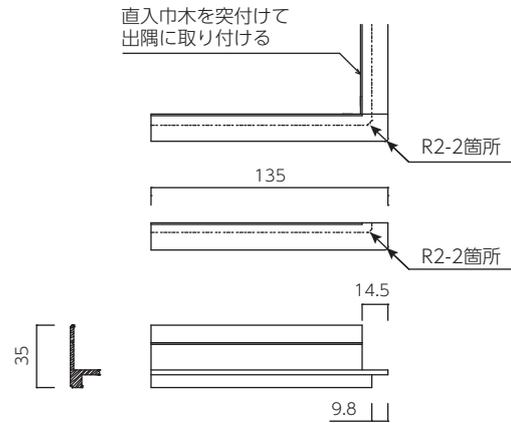
### 直用

アルミ入り巾木の基本部材です。施工箇所に応じて長さカットして使用します。カット面にバリがあった場合は、ご使用中にケガをされる恐れがありますので、平滑になるように処理してください。



### 出隅コーナーパーツ

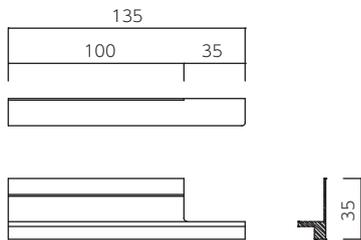
出隅コーナーパーツは、複雑な加工無しで入り巾木を出隅に取り付けるアイテムです。片側は、直用の入り巾木を役物に突付けて納めます。



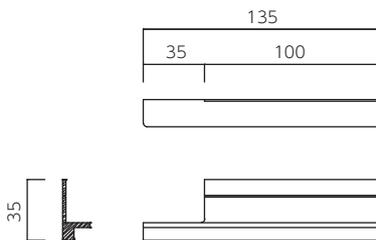
### エンドパーツ

エンドパーツは建具枠下端に取付、左用と右用があります。建具枠下端の切欠部分と役物の切欠部分を合わせて下さい。

【右用】

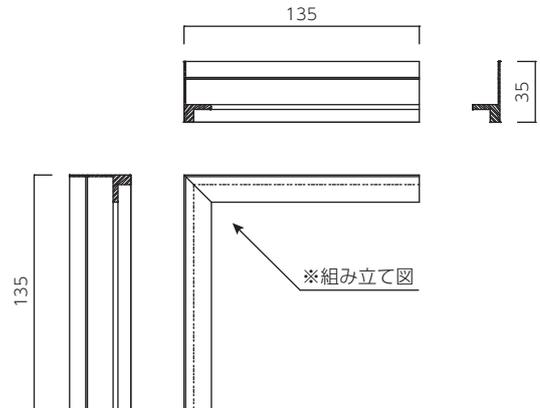


【左用】



### 入隅コーナーパーツ

入隅コーナーパーツは、一体型ではありません。端部留切加工された2本のパーツが1セットとなります。



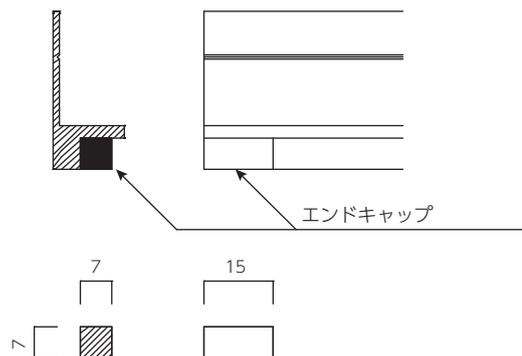
### クロス見切り

枠廻りなどで壁紙と床面が見切られていない箇所へ取り付けます。取付箇所の寸法に合わせて現場カットして下さい。



### エンドキャップ

入り巾木の端部が、建材と突付になる部分や壁の途中で、切り離される場合の端部化粧材として使用します。

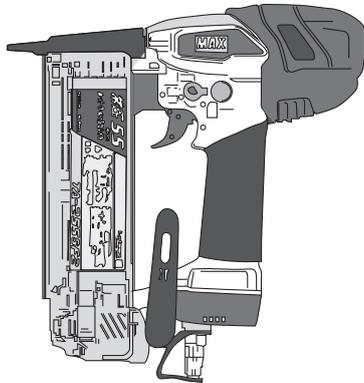


## ■ 施工に必要となる工具

アルミ入り巾木を施工する際、以下の工具が必要となります。

### フィニッシュネイル

アルミ入り巾木の仮固定に使用します。  
フィニッシュネイルは、15～25mm程度を使用します。  
コンプレッサーの使用空気圧は、0.6(約6kgf/cm<sup>2</sup>)  
Mpa以上で施工して下さい。



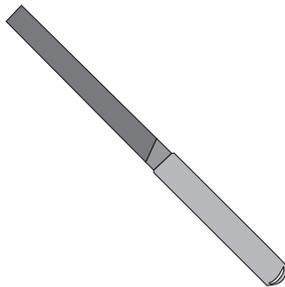
### 軽金属用チップソー

アルミ入り巾木の切断に使用します。  
押切機や丸鋸に取付けて切断して下さい。



### 金属用やすり

アルミ入り巾木の切断後のバリ取りに使用します。  
中目、細目をしていただくとよりきれいに仕上がります。

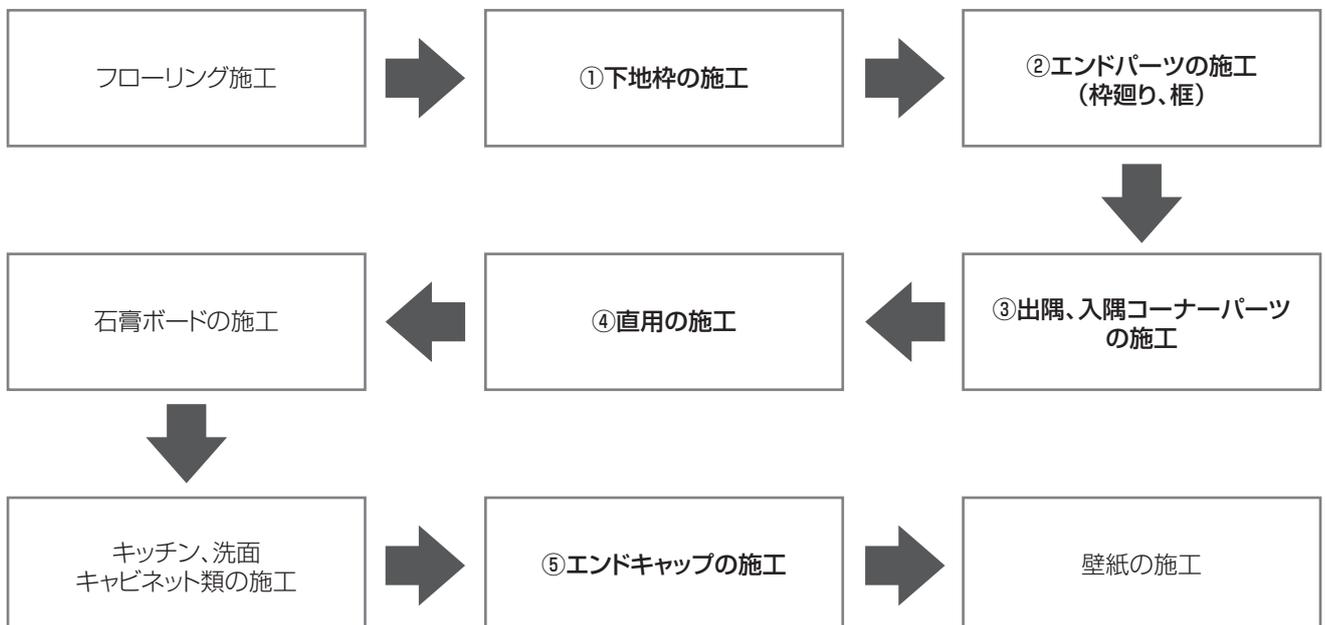


### 金切りばさみ

アルミ入り巾木の切断に使用します。  
アルミ材切断能力2mmのものをご使用下さい。

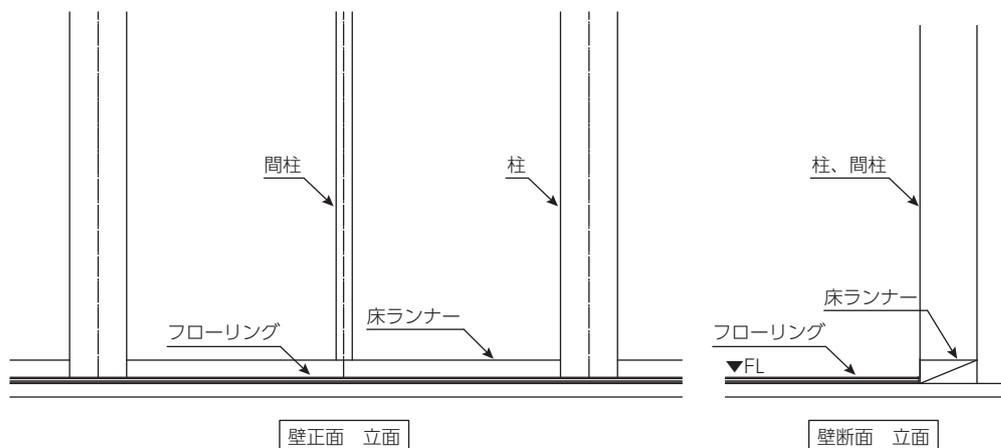


## ■ 施工手順 概要



## ■アルミ入り巾木 施工前の確認

アルミ入り巾木を施工箇所へ仮置きして、床に極端な浮陸や傾きが無い確認をお願い致します。  
 極端な浮陸、床の傾きがある場合、床とアルミ入り巾木の間に隙間が生じたり、  
 入隅や出隅での連結が出来なくなる場合があります。



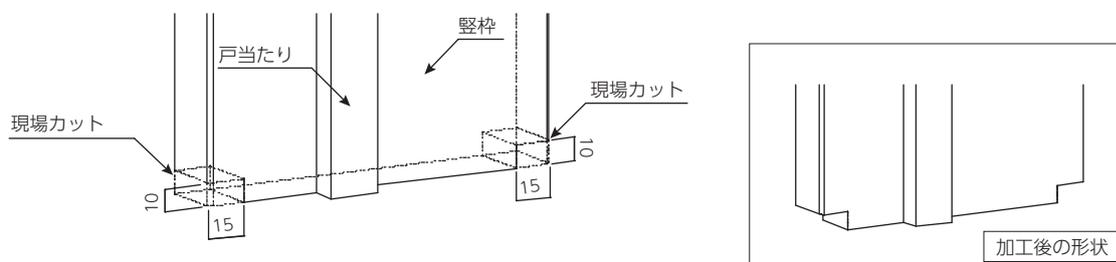
## ■アルミ入り巾木の施工

### 施工共通注意事項:アルミ入り巾木の施工位置について

アルミ入り巾木の施工を行う際、床とアルミ入り巾木は密着させず、スペーサー等(現場手配)を使い1mm程度のクリアランスを設けて下さい。  
 室内環境によって床材の突き上げ等が発生した場合、音鳴りの原因になる場合があります。

### ①下地枠の施工

下地枠(クロス巻込枠)へ、アルミ入り巾木をご使用になる場合、下地枠とアルミ入り巾木の取合部分で、以下の加工が必要です。

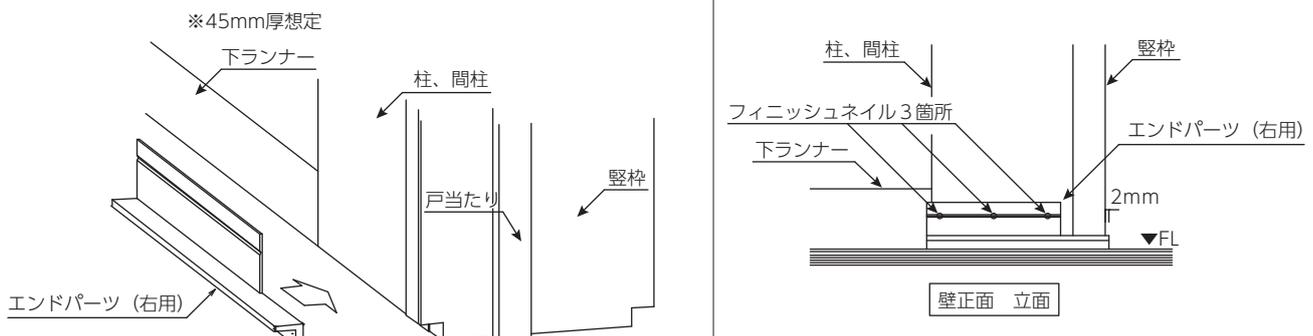


### ②エンドパーツの施工

#### 枠廻り

下地枠の施工後、エンドパーツの仮固定をします。 エンドパーツは縦枠の側面から2mmのチリをつけ取付けて下さい。  
 仮固定は、フィニッシュネイルを使いエンドパーツのタッカーラインにて固定して下さい。  
 エンドパーツがグラつかないように、3カ所以上の仮固定をお願い致します。

※釘打機 フィニッシュネイルは、「施工に必要な工具」をご確認下さい。



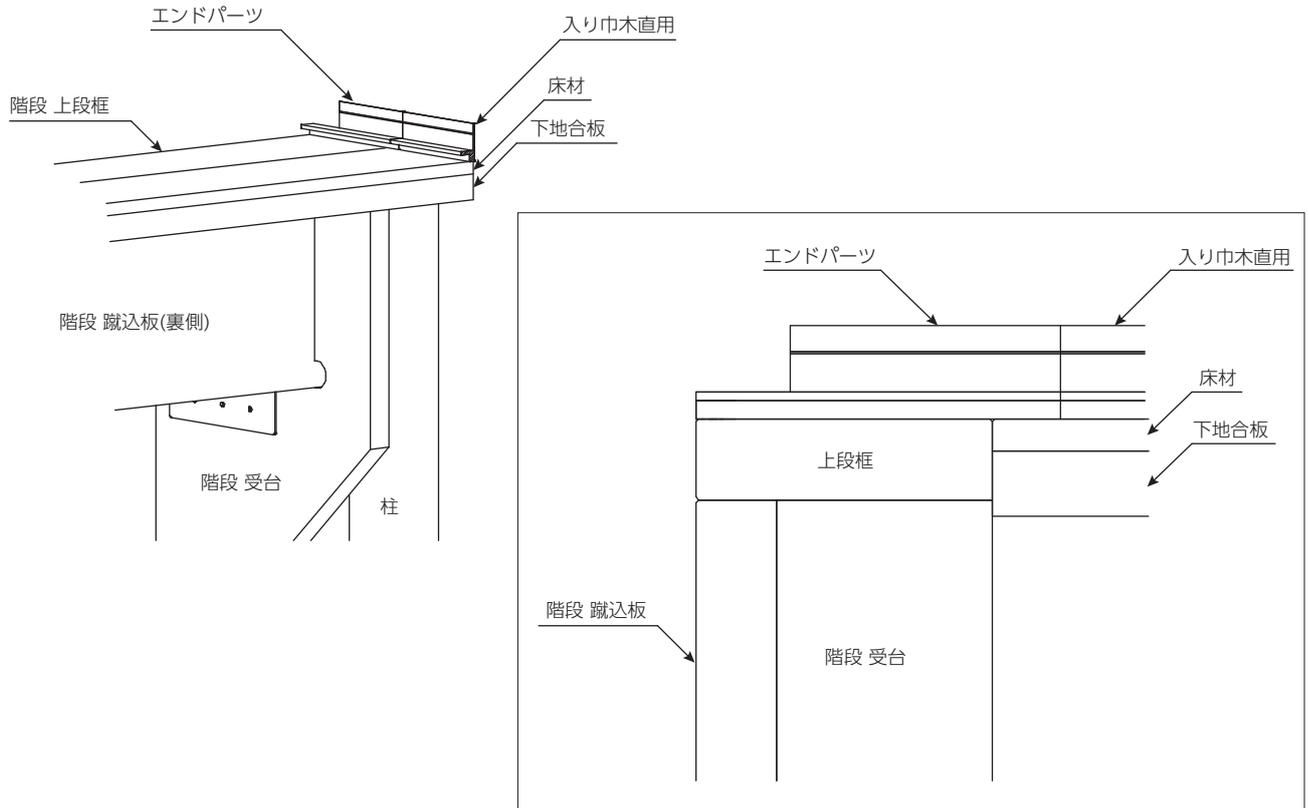
### 施工共通注意事項:アルミ入り巾木の施工位置について

アルミ入り巾木の施工を行う際、床とアルミ入り巾木は密着させず、スペーサー等(現場手配)を使い1mm程度のクリアランスを設けて下さい。室内環境によって床材の突き上げ等が発生した場合、音鳴りの原因になる場合があります。

### 玄関框、上段框

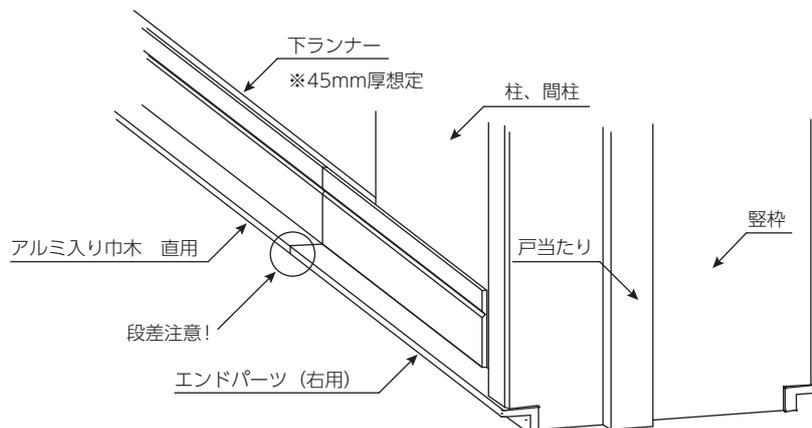
玄関框や階段上段框部分で、巾木が途中で終わる場合、エンドパーツを取付けます。2R面取り部分をエンド側として取付けます。仮固定は、フィニッシュネイルを使いエンドパーツのタッカーラインにて固定して下さい。エンドパーツがグラつかないように、3カ所以上の仮固定をお願い致します。石膏ボード施工後、エンドキャップの取付を行います。

※釘打機 フィニッシュネイラは、「施工に必要な工具」をご確認下さい。



### 入り巾木 直用とエンドパーツの接続

エンドパーツを仮固定後、直用のアルミ入り巾木を仮固定します。断面どおしがきれいに接続するように取付けて下さい。接続部分に段差がある場合、意匠性を欠き怪我の原因にもなりますので十分に注意し、段差が出ないように取付をお願いします。



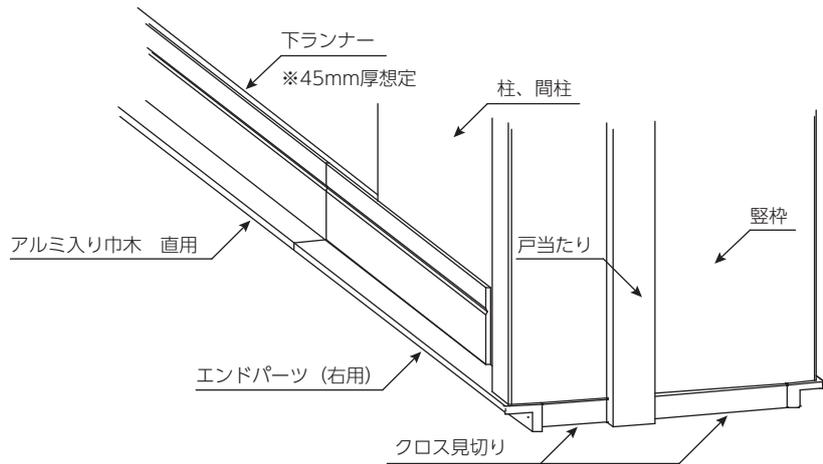
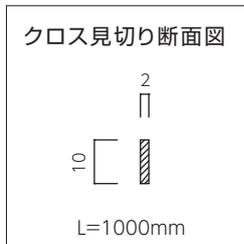
### 施工共通注意事項:アルミ入り巾木の施工位置について

アルミ入り巾木の施工を行う際、床とアルミ入り巾木は密着させず、スペーサー等(現場手配)を使い1mm程度のクリアランスを設けて下さい。室内環境によって床材の突き上げ等が発生した場合、音鳴りの原因になる場合があります。

### クロス見切りの施工

下地枠の側面にクロス見切りを取り付けます。アルミ入り巾木から戸当たりまでの寸法を計測し、クロス見切りをカットします。軽金属用のチップソー、金切りばさみを使用して長さカットをおこない、切り口のバリをやすりで整えて下さい。クロス見切りの取付には、アルミ材の接着に対応した弾性接着材(現場手配:セメダイン/スーパーXシリーズなど)を使用して下さい。接着剤が硬化するまで、養生テープ等で固定して下さい。

※クロス見切りは、枠廻りにおいて壁紙と床の見切り材として使用します。  
各種枠材のクロス見切り納まりについては、各枠材の納まり図をご参照下さい。

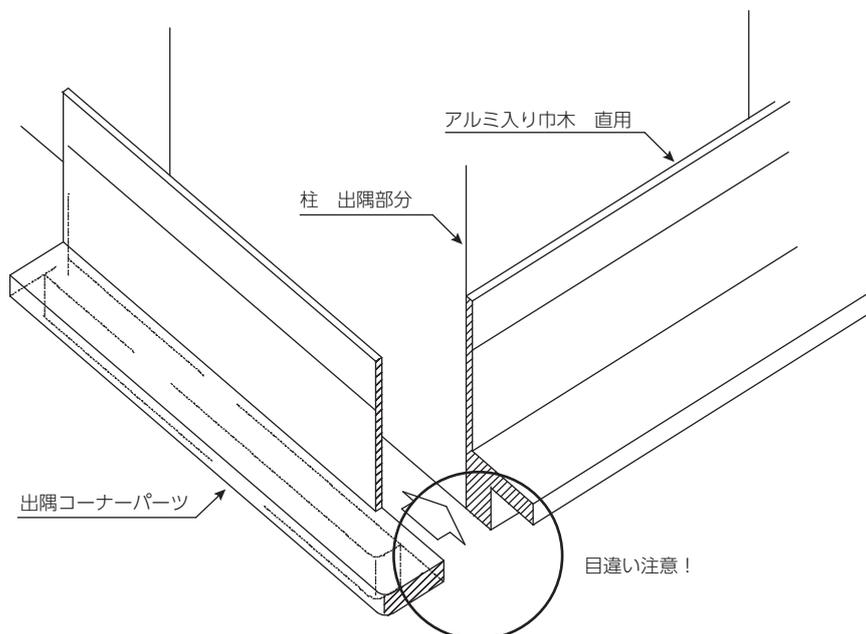


### ③ 出隅、入隅コーナーパーツの施工

#### 出隅コーナーパーツ

出隅部は、入り巾木直用を出隅片面に合わせて取り付け、入り巾木直用の先端と位置を合わせるように出隅コーナーパーツを設置、仮固定します。仮固定方法はエンドパーツ同様にフィニッシュネイルで3カ所以上固定して下さい。出隅コーナーパーツと入り巾木直用の仮固定の際に目違いが起きた場合、やすりを使い目違い払いをして下さい。目違い払いをしない場合、意匠性を欠き怪我の原因となりますので、仮固定後にはご確認と対応をお願い致します。

※釘打機 フィニッシュネイラは、「施工に必要な工具」をご確認下さい。



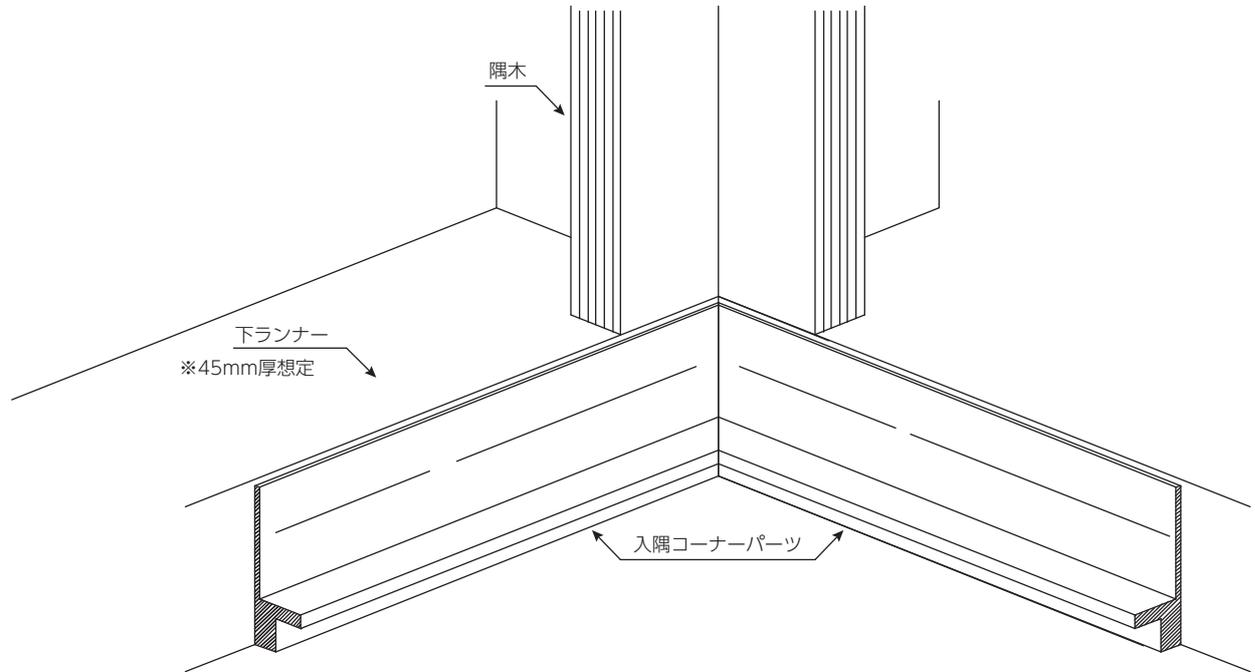
### 施工共通注意事項:アルミ入り巾木の施工位置について

アルミ入り巾木の施工を行う際、床とアルミ入り巾木は密着させず、スペーサー等(現場手配)を使い1mm程度のクリアランスを設けて下さい。  
室内環境によって床材の突き上げ等が発生した場合、音鳴りの原因になる場合があります。

### 入隅コーナーパーツ

入隅コーナーパーツは、片側端部が留切加工がされており、入隅に合わせて取り付けをして下さい。  
仮固定方法はエンドパーツ同様にフィニッシュネイルで3カ所以上固定して下さい。

※釘打機 フィニッシュネイルは、「施工に必要な工具」をご確認下さい。

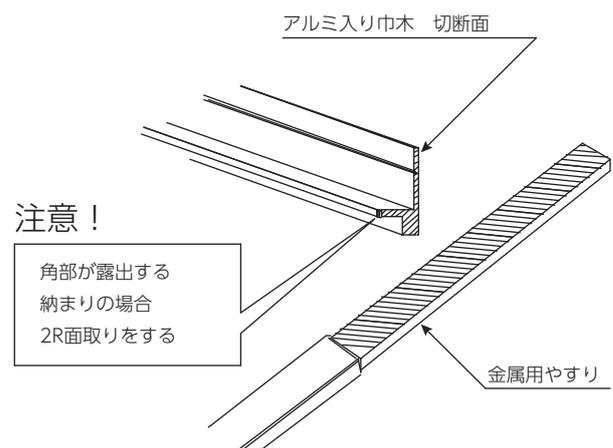
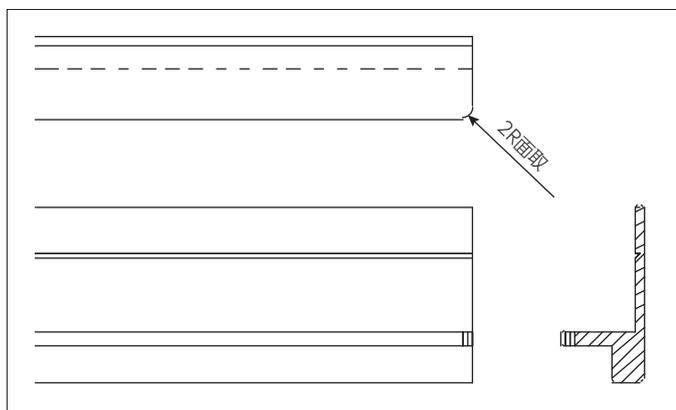


## ④アルミ入り巾木 直用の施工

### 長さカットと加工後の処理

取付箇所に応じてアルミ入り巾木をカットします。軽金属用チップソーを使用してアルミ入り巾木をカットします。  
カット後にでたバリは、金属用のやすりを使い切断面を滑らかにして下さい。

アルミ入り巾木の納まり上、エンドパーツが使えず、石膏ボードから吐出する部分の角部が露出する場合は、怪我に繋がるおそれがあるので、金属用のやすりを使い2R程度の面取りを必ず行い滑らかに仕上げをお願い致します。



### 施工共通注意事項:アルミ入り巾木の施工位置について

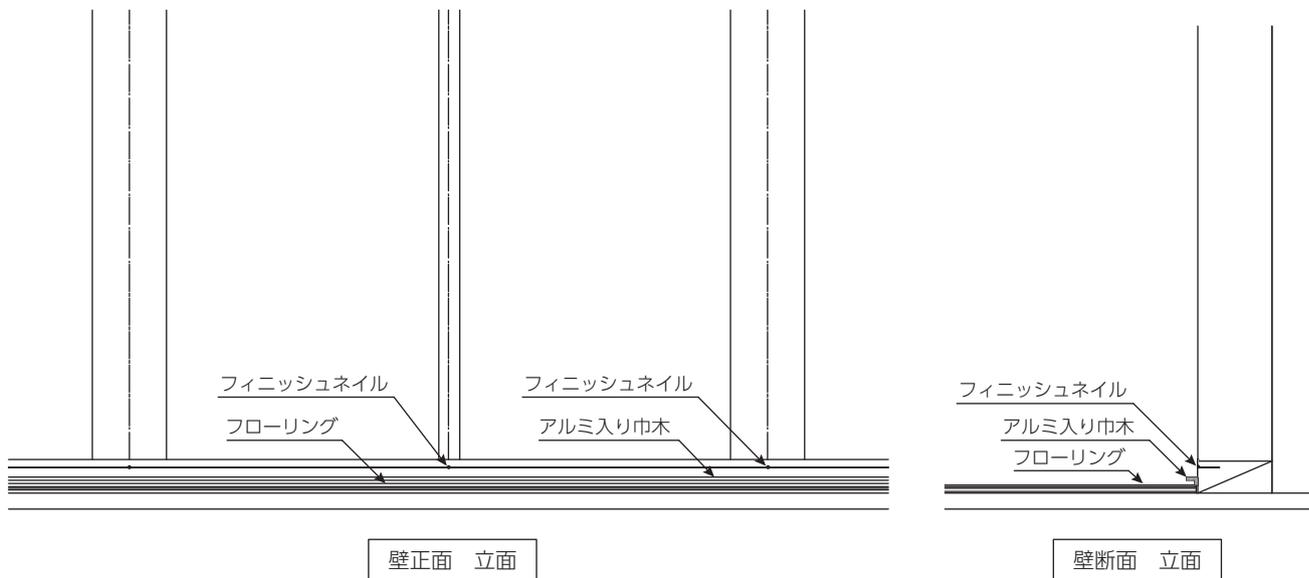
アルミ入り巾木の施工を行う際、床とアルミ入り巾木は密着させず、スペーサー等(現場手配)を使い1mm程度のクリアランスを設けて下さい。室内環境によって床材の突き上げ等が発生した場合、音鳴りの原因になる場合があります。

### 入り巾木 直用の仮固定

取付箇所の確認後、アルミ入り巾木 直用の仮固定を行います。柱、間柱を目安にして450mm程度の間隔でフィニッシュネイルを使い仮固定を行います。フィニッシュネイルは、アルミ入り巾木のタッカーラインへ施工して下さい。

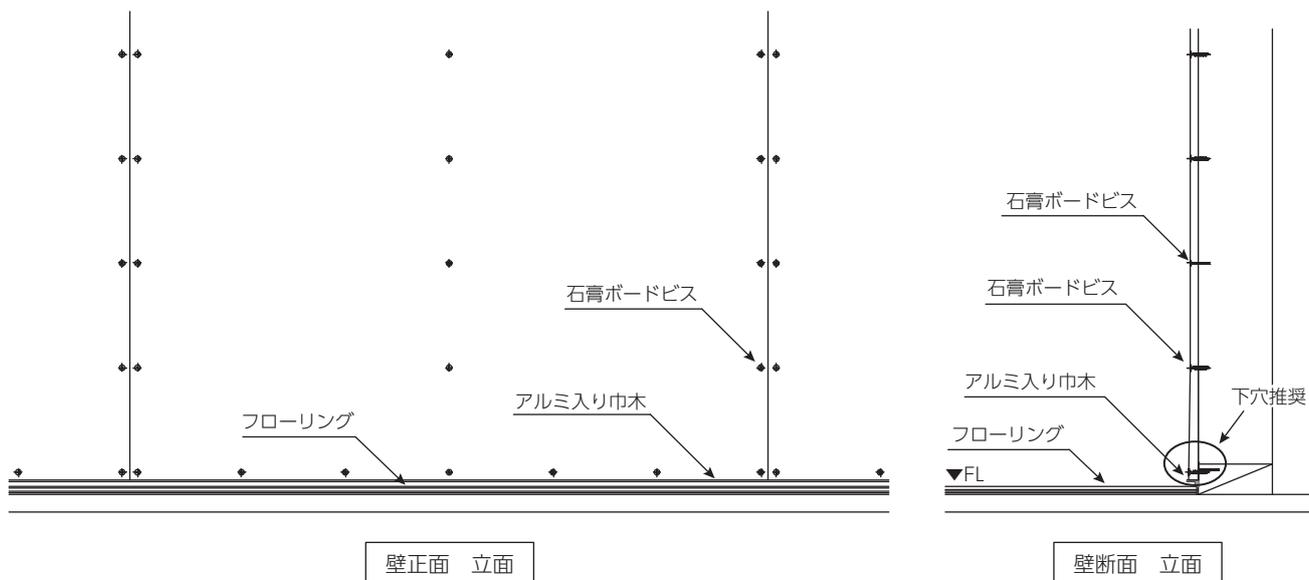
石膏ボードの施工に支障がでないよう、柱のたてりとアルミ入り巾木の水平を確認しながら仮固定をして下さい。

※釘打機 フィニッシュネイルは、「施工に必要な工具」をご確認下さい。



### 石膏ボードの施工

アルミ入り巾木の突起の上に石膏ボードをのせ、固定位置を調整して現場で指定されているビスピッチで石膏ボードを固定します。石膏ボード下辺のビス固定は、アルミ入り巾木と石膏ボードの友締めとなりますので、ビス固定前に下穴(φ2程度)をあけてのビス施工を推奨致します。



### 壁紙の施工

アルミ入り巾木は、石膏ボードの下辺部分に重なり部分があるため若干の膨らみが生じますので、壁紙の施工前の下処理として、ペーパー掛けを行い壁面を整えて下さい。特に出隅部分では、石膏ボードの取り合いに若干の段差が生じます。パテ処理やメッシュテープ施工で出隅部分を仕上げてくださいませようお願い致します。

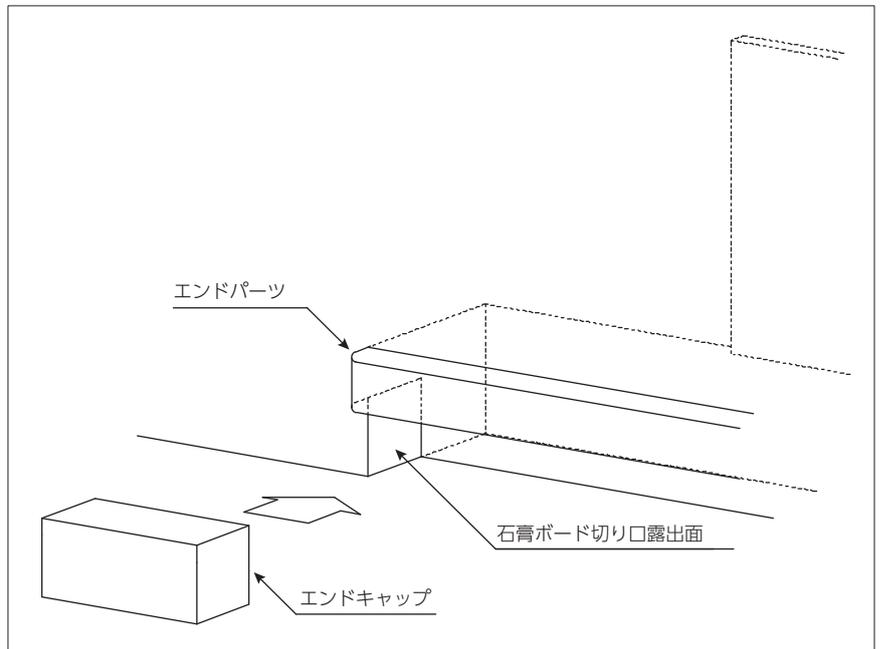
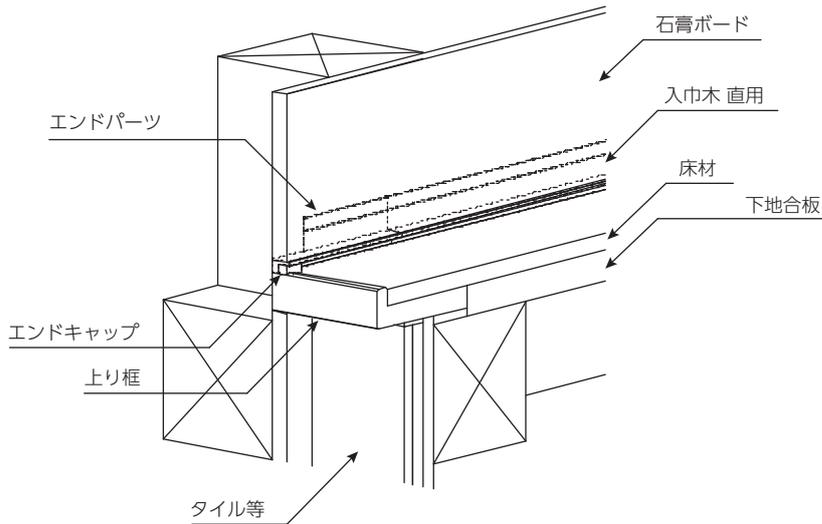
**施工共通注意事項:アルミ入り巾木の施工位置について**

アルミ入り巾木の施工を行う際、床とアルミ入り巾木は密着させず、スペーサー等(現場手配)を使い1mm程度のクリアランスを設けて下さい。室内環境によって床材の突き上げ等が発生した場合、音鳴りの原因になる場合があります。

**⑤エンドキャップの施工**

入り巾木の端部が、建材と突付になる部分や、壁の途中で入り巾木を終わらせる場合に石膏ボードの切り口などを隠すために取付ます。エンドキャップの取付は、アルミ材の接着に対応した弾性接着材(現場手配:セメダイン/スーパーXシリーズなど)を使用して下さい。入り巾木の目地部分に差し込んで取付を行いため、接着材の塗布量に気を付けて下さい。

例) 玄関框







**WOODONE**